

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立清江小

学校

児童数

49

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.75	18.04	32.90	34.55	44.55	9.41	140.81	23.35	52.83
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.41	15.94	34.41	31.65	32.35	9.75	127.65	10.30	46.44
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子では、50m走・ソフトボール投げにおいて、全国・大阪市平均を上回る結果が出ている。女子では、50m走のみ、全国・大阪市平均を上回る結果が出ている。体力合計点については、男子は大阪市平均を上回っているが、女子は全国・大阪市平均を下回っている。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の最も肯定的な回答については、男子は全国・大阪市平均を上回っているが、女子は大阪市平均を上回り全国平均と同等となっている。

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合については、男女ともに全国・大阪市平均を下回り、男子は全員60分以上女子は1名60分未満となっている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

学校全体での体力向上に向けて、清江かけあし週間や休み時間行事（運動委員会の子どもが主体となってさまざまな集団遊びを行う）等の取組により、運動の苦手な子どもも意欲的に体を動かしやすい場を設定することができた。

基本的な生活習慣に対する意識調査について、「朝食は毎日食べますか」の質問に対して「毎日食べる」回答の児童の割合は男女ともに全国・大阪市平均を下回っている。「毎日、どのくらいねていますか」の質問に対して8時間以上ねている子どもの割合は男子で全国・大阪市平均とほぼ同等、女子で全国・大阪市平均を下回っている。基本的な生活習慣の向上につなげるために、今後も家庭との連携を深めることが大切である。また、運動の楽しさや喜びを味わえるように、授業の中で友だち同士の教え合いや学び合いの場の工夫をする等、授業改善に取り組む必要がある。